

# 福祉あがの

平成26年7月15日発行

発行：社会福祉法人  
阿賀野市社会福祉協議会



もしかして…  
送り付け詐欺!?

## 京ヶ瀬サロン

6月3日の京和荘での京ヶ瀬サロンの様子です。ボランティアの方と一緒に歌いながらの軽い体操をした後、笹神地区の民生委員のボランティアの方々による寸劇がありました。テーマは今、急増している「送り付け詐欺」について。皆さんも、身に覚えのない荷物が届いても、開封しないようにしましょう！サロンでは、終始笑顔があふれ、楽しい雰囲気でした。



みんな楽しそう♪でも「サロン」って何のことかな？

サロンは、誰でも気軽に参加できる地域のお茶の間です。

上の記事で紹介しているサロンは、高齢者の方を対象として、身近なところ（集落単位）で、閉じこもり防止、健康づくりを目的に、高齢者の方と地域のボランティアの方が一緒に運営・企画をして、開催されているものです。

現在、阿賀野市ボランティアセンターでは、22のサロン運営ボランティアグループが登録され、活動しています。

## ご挨拶



社会福祉法人  
阿賀野市社会福祉協議会

会長

佐藤 辰郎

私は去る四月一日、阿賀野市社会福祉協議会の第五代会長を拝命いたしました。私も会長に就任した上は偉大な先達の築いた組織と多岐にわたる福祉サービスマの事業の進展、充実に尽力いたします。「人々の苦難あるところ、寄り添う社協あり」の原点を再認識し、老若男女を問わず力の限り、支援を必要とする市民にあまねく福祉の光を届けたいと存じます。いずれにせよ、役員一同、市民の皆様の期待と信頼に誠実に応えるべく、日々のくらしと、心を支える諸活動にまい進いたします。

ここに皆様の更なるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任のご挨拶といたします。

## よろしくお願いたします!

4月より社会福祉協議会の職員となった3名をご紹介します。



所属：総務課

おのざと やよい  
小野里 弥生

4月1日より、社会福祉協議会の総務課でお世話になっている小野里です。

3月までは、医療関係のシステム会社に勤務しておりました。前職とは業務内容も違い、まだ不慣れな部分もあり、皆様にご迷惑をおかけする事もあるかと思いますが、一日でも早く業務を覚えられるように頑張りたいと思います。宜しくお願いいたします。



所属：地域福祉課

しばやま ちか  
柴山 知香

4月から、お世話になっています。3月末までは、保育園で働いていました。気持ちを新たに、地域の誰もが笑顔で安心して暮らせるお手伝いを、私自信も笑顔でしていきたいと思ます。

毎月15日発行のボランティア通信の担当になりました。皆さんに楽しんで見て頂けるものを作りたいです。

まだ不慣れでご迷惑をかけてしまうこともあるかもしれませんが、一生懸命頑張ります。よろしくお願いたします。



所属：地域福祉課

おりい さき  
折居 紗季

4月より阿賀野市社協でお世話になっている折居です。道に迷ったり…まだまだ不慣れで皆様にご迷惑をおかけしている日々ですが、一日でも早く仕事に慣れお役に立てるように笑顔で明るく！精一杯がんばります。よろしくお願いたします。



# 平成25年度 阿賀野市社会福祉協議会事業報告

## 概要

平成25年度は、だれもが地域で安心して暮らせるよう、みんなで支援する「共に生き共につくる福祉社会」を構築のため、市福祉計画との整合性と、幸福社のまちづくりの実現を目指し、計画に沿った事業展開を進めた。特に、指定管理事業者として、経験と実績を活かした住民サービスの向上のためデイサービスセンター、京和荘管理経営に取り組んだ。

## 事業報告

### 【法人運営事業】

- 会務の運営
  - ①理事会（4回開催） ②評議員会（4回開催）
  - ③監事会（4回開催） ④外部監査（4回実施）
- 社会福祉関係者の顕彰
  - ①阿賀野市社会福祉協議会会長表彰（8名・2団体）
- 役職員の研修
  - ①役員研修（5回、9名参加）
  - ②職員研修（6回、7名参加）
- 自主財源の造成
  - ①一般会員 8,719世帯（61.8%）
  - ②特別会員 12団体（23口）・27法人（39口）
  - ③賛助会員 123個人（123口）
- 行政機関・関係福祉団体との連絡調整
 

「共に生き共につくる福祉社会」の実現のため、市の福祉計画との整合性を保ちながら、事業の実施改善に努めた。また、関係機関と協働し、市民のための幸福社の向上に努めた。
- 外郭団体への支援
  - ①老人クラブ連合会（36クラブ、会員1,116名）
  - ②身体障害者福祉協議会（会員72名）
  - ③手をつなぐ育成会（会員65名）
  - ④連合遺族会（会員790名）
- くらしを守る住民活動の推進（虚礼廃止運動）
 

無料礼状ハガキの活用（活用者82名、1,433枚）
- 啓発活動の強化
  - ①第10回阿賀野市社会福祉大会の開催
  - ②第63回県民福祉大会への参加
  - ③広報紙（社協だより）の発行
- 共同募金活動の推進
 

実績額 10,154,474円（達成率98.1%）
- 高齢者福祉活動の推進
 

いきいきサロン事業の支援
- 災害救援活動の支援
 

災害構築セミナー～来るべき災害に備え繋がるべき「つながり」を確かな約束とする日～【三条市】（8/17、2名参加）

### 【共同募金配分金事業】

- 高齢者福祉活動
  - ①ふれあい昼食会（9/13、77名参加）
  - ②配食サービス事業（利用者101名、年間50回、3,943食）
  - ③おせち料理サービス事業（12/30、82食）
  - ④いきいきサロン事業（22地区、年間227回、2,832名）
- 障害児・者福祉活動
  - ①障がい者ふれあい事業（9/3、62名参加）
  - ②障がい者デジタル図書整備事業（デジタル録音機・CD複製機の購入）
- 児童・青少年福祉活動
 

ジュニアボランティア体験学習（8/5・7・11・21、安田中学校生徒41名参加）
- 住民全般福祉活動
  - ①ボランティア活動保険加入の援助（689件）
  - ②新潟県民福祉大会への参加（10/22・23、15名参加）
  - ③阿賀野市社会福祉大会の開催（6/16、約300名参加）
  - ④社協機関紙発行事業（7/16・10/1・3/14、全戸配布）
  - ⑤ボランティア通信発行事業（年12回発行、全戸配布）
  - ⑥行路旅費支援事業（13件）
  - ⑦ボランティアグループ研修会（10/31・12/14・21・1/31、104名参加）
  - ⑧社協広報事業（ホームページによる情報提供）
  - ⑨思いやり改善助成事業（分田ふれあいセンター・村岡公会堂 2件）
  - ⑩災害対策事業（6/1、災害VL研修会、23名参加）

### 【居宅介護支援事業】

要介護者・要支援者のケアプランの作成（延利用者2,284名）  
研修会への参加（35回）

### 【訪問介護事業】

身体介護・生活援助サービス（延利用者640名）

### 【訪問入浴事業】

訪問入浴車による入浴介護（延利用者99名）  
※平成26年2月末で廃止

【生活支援費事業】（障害者自立支援法による介護サービス）  
身体介護・通所介助・家事援助・移動支援サービス  
（延利用者150名）

### 【通所介護事業】

送迎、入浴、食事、介護予防サービス、生活相談、日常動作訓練、養護、家庭介護者教室、健康チェック、機能訓練指導

- ①むすびの里（延利用者5,436名）
- ②第二むすびの里（延利用者8,650名）
- ③永寿園（延利用者3,717名）
- ④第二永寿園（延利用者5,200名）
- ⑤わかばの里（延利用者5,569名）
- ⑥第二わかばの里（延利用者7,308名）
- ⑦おおむろの丘（延利用者5,890名）
- ⑧まごころ（延利用者153名）※平成25年5月末で廃止

### 【配食サービス事業】

配食サービス事業（利用者101名、年間50回、3,943食）  
おせち料理サービス事業（12/30、82食）

### 【こどものことばとこころの相談室事業】

障害児相談支援事業・障害児通所支援事業の実施  
通所支援（延利用者4,631名）  
相談支援（計画相談180名、モニタリング172名）

### 【小口資金貸付事業】

低所得世帯への緊急つなぎ資金としての役目を果たす  
（前年度末21件、新規11件、完了14件、貸付中18件）

### 【生活福祉資金事業】

- 福祉資金／教育支援資金
  - ①更生資金【障害者】（前年度末1件、新規0件、完了0件、貸付中1件）
  - ②福祉資金（前年度末6件、新規1件、完了1件、貸付中6件）
  - ③福祉資金【住宅】（前年度末1件、新規0件、完了0件、貸付中1件）
  - ④生活資金（前年度末2件、新規0件、完了0件、貸付中2件）
  - ⑤療養介護等資金（前年度末1件、新規0件、完了0件、貸付中1件）
  - ⑥緊急小口資金（前年度末7件、新規1件、完了1件、貸付中7件）
  - ⑦教育支援資金（前年度末29件、新規2件、完了1件、貸付中30件）
- 離職者支援資金（前年度末11件、新規0件、完了2件、貸付中9件）
- 長期生活支援資金（前年度末1件、新規0件、完了0件、貸付中1件）
- 総合支援資金
  - ①生活支援費（前年度末11件、新規0件、完了0件、貸付中11件）
  - ②住民入居費（前年度末0件、新規0件、完了0件、貸付中0件）
  - ③一時生活再建費（前年度末4件、新規0件、完了0件、貸付中4件）

### 【退職積立基金】

1. 全国社会福祉団体職員退職手当積立基金（加入者60名）
2. 新潟県民間社会福祉職員退職積立基金（加入者109名）

### 【事業安定運営資金】

当初積立額	50,000,000円	24年度迄の分	29,885,120円
取り崩し額	▲35,000,000円	25年度分	20,123,193円
取り崩し後の金額	15,000,000円	現在の積立額	50,008,313円

### 【ボランティアセンター】

1. ボランティア活動の推進  
（ボランティア通信の発行・傾聴ボランティアの養成）
2. ボランティアコーディネーターの設置（相談や調整役として）
3. ボランティアセンターの開設（市役所京ヶ瀬支所内）
4. ボランティア活動の支援
  - ①朗読ボランティア活動機材貸し出し
  - ②ボランティア活動保険の支援
  - ③点字機器・高齢者疑似体験セットの貸し出し
  - ④運転ボランティア活動立ち上げ支援
5. ボランティア相談と登録件数
  - ①ボランティア相談 42件
  - ②ボランティア登録 個人33名・53グループ 776名

### 【指定管理事業】

保健福祉センター「京和荘」の管理運営（延利用者13,094名）

### 【さくらの会作業所】

1. 就労継続支援B型事業の経営（延利用者4,602名）  
外注加工事業・自主製品事業
2. 行事等（日帰り旅行など）
3. その他の活動（研修、調理実習など）

# 平成25年度 阿賀野市社会福祉協議会決算報告

## 《一般会計》

### 【資金収支計算書】

平成26年3月31日現在 (単位:円)

勘定科目	本年度予算	本年度決算	増減
経常活動による収支			
経常収入計	715,548,000	709,001,093	6,546,907
経常支出計	679,088,000	667,985,886	11,102,114
経常活動資金収支差額	36,460,000	41,015,207	△4,555,207
施設整備等収支			
施設整備等収入計	0	0	0
施設整備等支出計	1,023,000	687,050	335,950
施設整備等資金収支差額	△1,023,000	△687,050	△335,950
財務活動による収支			
財務収入計	4,878,000	4,877,680	120
財務支出計	49,366,000	49,334,568	31,432
財務活動資金収支差額	△44,488,000	△44,456,688	△31,312
予備費	0	0	0
当期資金収支差額合計	△9,051,000	△4,128,531	△4,922,469
前期末支払資金残高	0	220,995,507	△220,995,507
当期末支払資金残高	△9,051,000	216,866,976	△225,917,976

### 【事業活動収支計算書】

平成26年3月31日現在 (単位:円)

勘定科目	本年度決算	前年度決算	増減
事業活動収支の部			
事業活動収入計	639,254,989	734,139,281	△94,884,292
事業活動支出計	627,912,450	669,295,797	△41,383,347
事業活動収支差額	11,342,539	64,843,484	△53,500,945
事業活動外収支の部			
事業活動外収入計	74,947,842	81,543,098	△6,595,256
事業活動外支出計	78,828,580	77,703,970	1,124,610
事業活動外収支差額	△3,880,738	3,839,128	△7,719,866
経常収支差額	7,461,801	68,682,612	△61,220,811
特別収支の部			
特別収入計	9,367	115,000	△105,633
特別支出計	1,703,986	115,000	1,588,986
特別収支差額	△1,694,619	0	△1,694,619
当期活動収支差額	5,767,182	68,682,612	△62,915,430
繰越活動収支差額の部			
前期末繰越活動収支差額	230,276,253	161,593,641	68,682,612
当期末繰越活動収支差額	236,043,435	230,276,253	5,767,182
基本金取崩額	0	0	0
基本金組入額	0	0	0
その他の積立金取崩額	0	0	0
その他の積立金積立額	20,123,193	0	20,123,193
次期繰越活動収支差額	215,920,242	230,276,253	△14,356,011

### 【貸借対照表】

平成26年3月31日現在 (単位:円)

勘定科目	当年度末	前年度末	増減
資産の部			
流動資産	251,491,997	257,149,979	△5,657,982
固定資産	321,288,251	290,360,689	30,927,562
資産の部合計	572,780,248	547,510,668	25,269,580
負債の部			
流動負債	34,625,021	36,154,472	△1,529,451
固定負債	262,604,800	240,965,040	21,639,760
負債の部合計	297,229,821	277,119,512	20,110,309
純資産の部			
基本金	4,000,000	4,000,000	0
国庫補助金等特別積立金	3,128,968	3,736,879	△607,911
その他の積立金	52,501,217	32,378,024	20,123,193
次期繰越活動収支差額	215,920,242	230,276,253	△14,356,011
純資産の部合計	275,550,427	270,391,156	5,159,271
負債及び純資産の部合計	572,780,248	547,510,668	25,269,580

## 《特別会計》

～さくらの会作業所～

### 【資金収支計算書】

平成26年3月31日現在 (単位:円)

勘定科目	本年度予算	本年度決算	増減
就労支援事業活動による収支			
就労支援事業活動収入計	2,850,000	3,049,121	△199,121
就労支援事業活動支出計	2,850,000	3,049,121	△199,121
就労支援事業活動収支差額	0	0	0
福祉事業活動による収支			
福祉事業収入計	28,551,000	28,365,967	185,033
福祉事業支出計	21,859,000	21,230,022	628,978
福祉事業活動資金収支差額	6,692,000	7,135,945	△443,945
施設整備等			
施設整備等収入計	0	0	0
施設整備等支出計	0	0	0
施設整備等資金収支差額	0	0	0
財務活動			
財務収入計	0	0	0
財務支出計	0	0	0
財務活動資金収支差額	0	0	0
予備費	0	0	0
当期資金収支差額合計	6,692,000	7,135,945	△443,945
前期末支払資金残高	0	35,650,858	△35,650,858
当期末支払資金残高	6,692,000	42,786,803	△36,094,803

### 【事業活動収支計算書】

平成26年3月31日現在 (単位:円)

勘定科目	本年度決算	前年度決算	増減
就労支援事業活動収支の部			
就労支援事業活動収入計	3,049,121	2,487,879	561,242
就労支援事業活動支出計	3,049,121	2,487,879	561,242
就労支援事業活動収支差額	0	0	0
福祉事業活動収支の部			
福祉事業活動外収入計	28,918,588	27,343,134	1,575,454
福祉事業活動外支出計	17,452,540	16,486,824	965,716
福祉事業活動外収支差額	11,466,048	10,856,310	609,738
事業活動外収支の部			
事業活動外収入計	8,169	7,146	1,023
事業活動外支出計	4,489,104	3,844,612	644,492
事業活動外収支差額	△4,480,935	△3,837,466	△643,469
経常収支差額	6,985,113	7,018,844	△33,731
特別収支の部			
特別収入計	0	6,711,000	△6,711,000
特別支出計	0	6,711,000	△6,711,000
特別収支差額	0	0	0
当期活動収支差額	6,985,113	7,018,844	△33,731
繰越活動収支差額の部			
前期末繰越活動収支差額	37,708,458	30,689,614	7,018,844
当期末繰越活動収支差額	44,693,571	37,708,458	6,985,113
基本金取崩額	0	0	0
基本金組入額	0	0	0
その他の積立金取崩額	0	0	0
その他の積立金積立額	0	0	0
次期繰越活動収支差額	44,693,571	37,708,458	6,985,113

### 【貸借対照表】

平成26年3月31日現在 (単位:円)

勘定科目	当年度末	前年度末	増減
資産の部			
流動資産	43,606,785	40,033,966	3,572,819
固定資産	12,245,684	12,957,306	△711,622
資産の部合計	55,852,469	52,991,272	2,861,197
負債の部			
流動負債	819,982	4,383,108	△3,563,126
固定負債	0	0	0
負債の部合計	819,982	4,383,108	△3,563,126
純資産の部			
国庫補助金等特別積立金	7,538,916	8,099,706	△560,790
その他の積立金	2,800,000	2,800,000	0
次期繰越活動収支差額	44,693,571	37,708,458	6,985,113
純資産の部合計	55,032,487	48,608,164	6,424,323
負債及び純資産の部合計	55,852,469	52,991,272	2,861,197

# 平成26年度 阿賀野市社会福祉協議会事業計画

◇共に生き共につくる福祉社会を目指して◇

## 基本理念

市民の主体的参加と協働により「お互いさま」といえる「共に生き共につくる福祉社会を目指すまちづくり」を推進します。

## 基本方針

社会福祉を取り巻く環境は、近年、急速に変化し、多様な生活課題・福祉課題が顕在化するなかで、平成26年4月には消費税の引上げ、平成27年には介護保険制度・介護報酬の改定が迫っており、その方向性も注視していかなければならないところです。

また、生活保護法の改正とあわせて審議されてきた生活困窮者自立支援法が12月に成立、平成27年4月から施行されることになりました。この事業については、社会福祉協議会のこれまでのネットワークを活かして生活困窮者の把握・支援を関係機関と協働して取り組むことが期待されています。

一方、地域においては、家族や社会の支え合い機能が低下する中で、公的サービスだけでは対応できない様々な生活課題が増加しており、地域社会全体での見守りをはじめとする「支えあい」が大変重要になってきております。

本会では、地域の福祉課題が多様化するなか、新たなニーズに必要なサービスを地域住民やボランティア等と一緒に考えて、創りあげる推進役として、そのコミュニティ再生や地域支援（つながり）といった「支えあい」を支援しながら「共に生き共につくる福祉社会」の構築に向けて、地域福祉の充実・強化に努めます。

また、厳しい財政状況の中ではありますが、創意工夫を図り今まで以上に介護サービス等の充実と事業の適正な管理経営に努めるとともに、市福祉計画との整合性を保ちながら、幸福祉のまちづくりの実現に努めます。

## 重点事項

- ① 地域福祉・在宅福祉サービス事業の推進
- ② ボランティア活動の活性化と振興育成
- ③ 介護保険、自立支援事業によるサービスの推進
- ④ 障害児通所支援・相談支援事業、就労継続支援事業の推進
- ⑤ 阿賀野市指定管理者制度事業の推進

・阿賀野市デイサービスセンター 7ヶ所

(むすびの里、第二むすびの里、永寿園、第二永寿園、わかばの里、第二わかばの里、おおむろの丘)

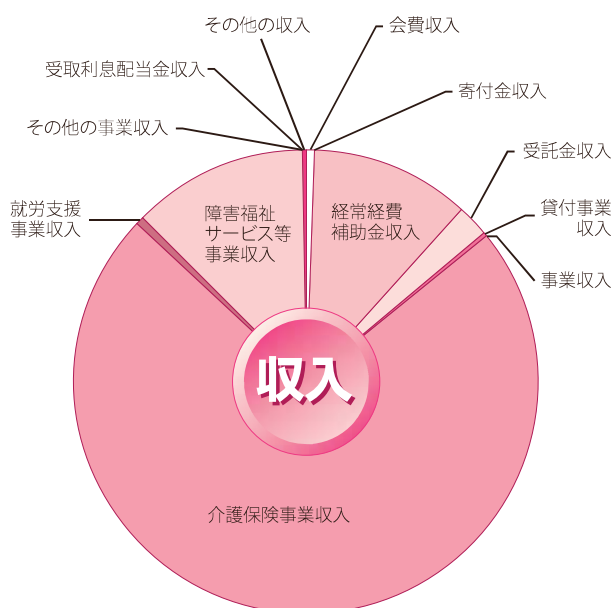
・保健福祉センター「京和荘」

## 主な事業

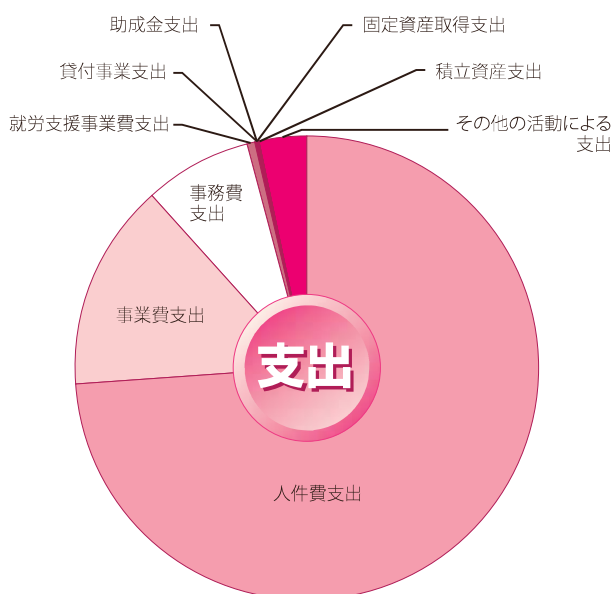
- |                     |                 |              |
|---------------------|-----------------|--------------|
| ○ 法人運営事業            | ○ 共同募金助成金事業     | ○ 居宅介護支援事業   |
| ○ 訪問介護事業            | ○ 通所介護事業        | ○ 生活支援事業     |
| ○ こどものことばとこころの相談室事業 | ○ 小口資金貸付事業      | ○ 生活福祉資金貸付事業 |
| ○ ボランティアセンター事業      | ○ 保健福祉センター「京和荘」 | ○ さくらの会作業所   |

# 平成26年度 阿賀野市社会福祉協議会予算の状況

総額	収入	663,684,000円
	支出	646,983,000円
	当期末支払資金残高	16,701,000円



科目	予算額 (円)
会費収入	4,530,000
寄付金収入	172,000
経常経費補助金収入	73,646,000
受託金収入	15,283,000
貸付事業収入	500,000
事業収入	38,000
介護保険事業収入	484,680,000
就労支援事業収入	2,850,000
障害福祉サービス等事業収入	81,691,000
その他の事業収入	83,000
受取利息配当金収入	75,000
その他の収入	136,000



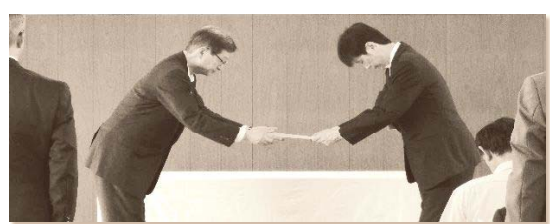
科目	予算額 (円)
人件費支出	479,408,000
事業費支出	92,269,000
事務費支出	49,968,000
就労支援事業費支出	2,850,000
貸付事業支出	500,000
助成金支出	673,000
固定資産取得支出	383,000
積立資産支出	10,000
その他の活動による支出	20,922,000

赤い羽根共同募金からのお知らせ。

# 感謝状贈呈式・助成金目録交付式



左より、安田瓦産業協業組合 様（市内保田）  
 有限会社 魚勝 様（市内緑岡）  
 株式会社 佐藤モーターズ 様（市内飯山新）  
 当日ご欠席の「株式会社 加藤組 様（市内北本町）、  
 有限会社 五十嵐薬品 様（新発田市本町）へは、後日  
 感謝状をお届けいたしました。



新潟県共同募金会阿賀野市支会 田中支会長より  
 助成金目録を受け取る阿賀野市立京ヶ瀬中学校廣田教頭。

新潟県共同募金会阿賀野市支会では、赤い羽根共同募金の仕組みや市民の皆さまよりお寄せいただく募金の使いみちを広く知っていただく機会として、去る5月29日に阿賀野市役所京ヶ瀬支所において、約50名が集まるなか『赤い羽根共同募金感謝状贈呈式・助成金目録交付式』を開催しました。

感謝状の贈呈では共同募金運動推進のために毎年継続して積極的に協力され、その功績が顕著な五つの企業・組合に田中支会長（田中清善 阿賀野市長）より感謝状が贈られました。

また、昨年の10月から12月の募金運動期間に皆さまよりお寄せいただいた募金から、平成26年度の社会福祉の向上を目的とする事業への助成として、市内のNPO法人や社会福祉法人、福祉団体、学校へ助成金目録が交付されたのち、助成を受けた側を代表し京ヶ瀬中学校の廣田徳明教頭より謝辞をいただきました。

募金に協力下さる方と、その募金により助成を受ける方が互いに共同募金について理解を深めるよい機会となりました。

## 平成25年度共同募金による平成26年度事業費助成団体

助成種別	助成先	事業名	助成額	
広域助成	特定非営利活動法人 コスモス	除雪機の整備	313,000円	平成25年度に皆さまからお寄せいただいた募金は、阿賀野市全体で10,154,474円となり、そのうちの7,941,474円を阿賀野市内の左記団体へ平成26年度事業費として助成いたしました。差額の2,213,000円は新潟県内の社会福祉施設や民間福祉活動の支援、災害時の被災地支援等、地域課題に対応する事業へ助成されます。
	社会福祉法人 阿賀野市社会福祉協議会	配食サービス事業等13事業	6,534,474円	
	阿賀野市安田地区民生委員児童委員協議会	民生委員児童委員活動事業	115,000円	
	阿賀野市京ヶ瀬地区民生委員児童委員協議会		80,000円	
	阿賀野市水原地区民生委員児童委員協議会		195,000円	
	阿賀野市笹神地区民生委員児童委員協議会		110,000円	
	阿賀野市老人クラブ連合会		高齢者声かけ運動	
地域助成	阿賀野市立 安田中学校	社会福祉体験学習	50,000円	
	阿賀野市立京ヶ瀬中学校	施設訪問活動・地域における美化活動	50,000円	
	阿賀野市立笹神中学校	「ゆうきの里」交流活動	50,000円	
	阿賀野市立保田小学校	社会福祉研究事業	50,000円	
	阿賀野市立赤坂小学校	赤坂小学校環境福祉活動	50,000円	
	阿賀野市立山手小学校	山手小フェスティバル	48,000円	
	阿賀野市立京ヶ瀬小学校	福祉体験交流活動	50,000円	
	阿賀野市立水原小学校	白鳥パトロール隊活動事業	50,000円	
	阿賀野市立分田小学校	ふれあいスポーツネットワーク	50,000円	
	阿賀野市立堀越小学校	社会福祉活動事業	15,000円	
	阿賀野市立笹岡小学校	社会福祉研究事業	48,000円	
	阿賀野市立神山小学校	福祉教育交流活動	23,000円	



## ◆ 障がい児・者福祉活動費として 322,000円



## ④ 障がい者ふれあい事業 《180,000円》

障がいに対する理解と社会参加を目的として、ささかみ体育館を会場に障がいのある方とない方が、「障がい者スポーツ、ポッチャ」と「けんこつ体操」を通しての交流会を実施しました。

ボランティアさんの協力もあり、参加者同士が理解しあえるよい機会となりました。



## ⑤ 障がい者デジタル図書整備事業 《142,000円》

朗読ボランティアうぐいす会の協力により、視覚に障がいをお持ちの方へ提供する広報紙の音訳CD作製時に必要なデジタル録音機並びにCD複製機を整備しました。

音訳広報紙：(1) 広報あがの、広報あがの - お知らせ版【阿賀野市発行】

(2) 育成あがの【青少年育成センター発行】

(3) 福祉あがの、ボランティア通信【阿賀野市社会福祉協議会発行】

## ♥ 児童・青少年福祉活動費として 180,000円



## ⑥ ジュニアボランティア体験学習 《180,000円》

安田中学校の生徒から夏休みの4日間、各種ボランティア体験をとおして自己表現能力を養うと共に、相手の気持ちに共感するところや、ボランティアの意義と地域での共生への理解を深めました。

体験内容：(1) 傾聴・車イス・手話・音訳・点字・誘導・歩行体験学習

(2) フロアホッケー体験

(3) 老人福祉施設・障がい者施設ボランティア体験

# 赤い羽根共同募金助成事業報告

福祉推進事業費として6,647,533円の助成を受けましたので、その用途についてご報告いたします。



## ⑫ ボランティア通信発行事業 《321,000円》

ボランティア活動の情報発信や、ボランティアへの理解と参加を促進するため、毎月1回、情報誌「ボランティア通信」を発行し、市内全戸、公共施設へ配布しました。

## ⑬ 行路人旅費支援事業 《10,000円》

市役所社会福祉課の窓口にて、行路人の方に対し、最寄駅までの旅費を支援しました。

## ⑭ 社協広報事業 《19,000円》

社会福祉協議会の活動や各種事業案内等、ホームページにて情報発信を行いました。



## ⑮ 思いやり改善助成事業 《154,000円》

自治会管理の集会施設を対象に、自治会の誰もが利用しやすくなるためのバリアフリーを目的とする整備費用の一部を助成いたしました。

助成先

分田2自治会（分田2ふれあいセンター、和式便器から洋式便器への取り換え、手すりの取り付け）

村岡自治会（村岡公会堂、簡易設置型洋式トイレカバーの取り付け）



## ⑯ 災害対策事業 《232,000円》

大室自治会（笹神地区）にて、2011年7月豪雨災害の取り組みを参考に、有事の際の災害ボランティアセンターの役割や活動紹介等、地域の受援力を高める研修会を実施しました。

また、災害に対する平時の備えとして、石油ストーブ、スコップ、等の備品を整備しました。



## ▲ 高齢者福祉活動費として 3,802,000円



### ① ふれあい昼食会 《393,000円》

市内在住の75歳以上のひとり暮らし高齢者の生きがいづくりや閉じこもり防止を目的に、民生児童委員の協力のもと、聖籠町二本松のぶどう園見学や市内での会食をとおして参加者同士の交流や親睦を図りました。



### ② 配食サービス事業 《3,244,000円》

調理ボランティア、配達ボランティア、民生児童委員の皆さまからご協力をいただき、毎週木曜日（京ヶ瀬・水原・笹神地区）、金曜日（安田地区）に一人暮らしの高齢者並びに高齢者のみの世帯へ見守りをかねてお弁当をお届けしました。また、12月30日には、おせち料理もお届けしました。



### ③ いきいきサロン推進事業 《165,000円》

高齢者の介護予防・閉じこもり予防や仲間づくりをはじめ、誰もが地域のなかで安心して生活でき住民相互の支えあい活動を実践しているサロン団体に対し、運営経費として補助金を交付しました。

# 平成25年度 阿賀野市社会福祉協議会

阿賀野市社会福祉協議会では、赤い羽根共同募金より、平成25年度の地域

## ♣ 住民全般福祉活動費として 2,343,533円



### ⑦ 社会福祉大会開催事業 《577,533円》

阿賀野市における社会福祉の向上を目的に、阿賀野市水原総合体育館において、記念式典並びに、記念講演を開催しました。



### ⑧ ボランティア活動保険加入援助事業 《200,000円》

ボランティア活動中の事故によるケガや賠償責任を保障する「ボランティア保険」の保険料の一部を加入者へ助成いたしました。



### ⑨ ボランティア研修会開催事業 《206,000円》

ボランティア活動の実践に必要な技術の向上や、ボランティア人口の増強を図るため、市内各所でサロンボランティア研修会・傾聴ボランティア研修会・調理ボランティア研修会を実施しました。



### ⑩ 県民福祉大会研修事業 《324,000円》

県内の社会福祉の動向や福祉活動の現状を研修するため湯沢町にて開催された新潟県民福祉大会へ参加しました。



### ⑪ 社協機関紙発行事業 《300,000円》

社会福祉協議会の組織や役割の周知、各種福祉関連情報を提供するため機関紙「福祉あがの」を年3回（7月・10月・3月）発行し、市内全戸並びに公共施設へ配布しました。

# ます!

## 阿賀野市デイサービスセンター 第二わかばの里

### ～ 笑顔にお会いしたくて ～

デイサービスセンター第二わかばの里では、要介護や要支援状態となられた利用者様が、現在の身体機能に応じた日常生活を過ごしていただけるよう、必要な日常生活上のお世話やご支援及び機能訓練等を行うことにより、心身機能の維持向上を図り利用者様やそのご家族の皆様からより多くの笑顔を見せていただけるようサービスを提供してまいります。

阿賀野市デイサービスセンター第二わかばの里  
スタッフメンバー一同

## 主なサービスの内容

### 《入浴》

一般浴や腰掛けのまま入浴ができるチェア入浴のほか、寝たままの状態に入浴できる寝台浴などを備えておりますので、利用者様の状態に合わせて入浴ができます。



### 《レクリエーション・機能訓練》

貼り絵など指先を使った創作活動やクイズ、ゲームなどを取り入れたレクリエーション活動を楽しみながら、日常生活動作訓練を行います。また季節ごとに通所介護計画に桜の見学などを取り入れ、野外での機能訓練を行っています。

### 《介護に関する相談》

サービス利用に関する相談やご家族の介護に関する相談などもお受けいたします。

また施設見学も随時受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください。



### 《送迎》

リフト仕様による車両で「車イス」や「寝たまま」でも、その方の状態に合わせてご自宅の玄関やベッドから送迎いたします。



### 《食事》

栄養士の作成した献立に基づき、季節の食材を使ったバランスのよいお食事を提供いたします。またカロリー計算や「きざみ食」が必要な方などにはお身体の状態に合わせた対応をさせていただきます。



### 《健康チェック》

来所された方々から看護職員が血圧測定、検温、バイタルサインのチェックを行い、健康状態を確認します。

気分がすぐれなかったり、サービスをご利用されるうえで健康上問題がある場合は、主治医やご家族に必要な連絡をいたします。

# ご利用お待ちしております

## デイサービスセンターの一日

8:30 — 8:45 — 10:00 — 11:00 — 12:00 — 13:00 — 14:00 — 15:00 — 16:00 — 17:00 — 17:45

送迎

休養

送迎

健康チェック・入浴

昼食

おやつ

レクリエーション

レクリエーション

- ◆サービス提供時間＝8時45分～16時まで
- ◆上記のような一日をお過ごしいただいておりますが、その日の天候やご利用いただく方の状態に合わせ、時間は多少前後します。ご了承ください。



第二わかばの里は、水原地区の稲荷町にあります。

利用定員／30名（介護予防含む）

営業日／年末年始（12月31日～1月3日）を除く毎日



左から一般浴、車イスに座ったまま入れるチェア浴（中間浴）、そして寝たままの状態で入れる寝台浴（特浴）です。



高齢者向けに栄養とカロリー計算された昼食です。

デイサービスセンター  
第二わかばの里

阿賀野市稲荷町11番10号  
もしもし 63-2121（でんわ）  
もしもし 63-8958（ファクシミリ）



スタッフ一同、お待ちしております。



広く明るいホールで、のんびりゆったりと一日を過ごしていただけます

# 平成26年度 社協会費にご協力お願いします。

社会福祉協議会（社協）は市民の皆様を支えています

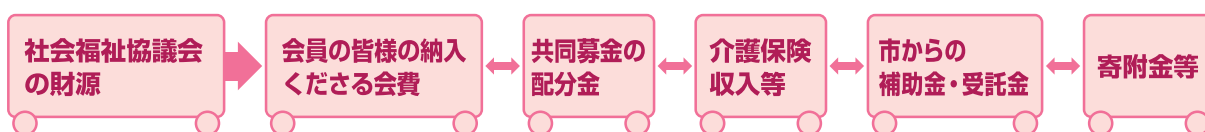
市民の皆様より、毎年当会の一般会員会費納入にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

社会福祉協議会(社協)は、社会福祉法に「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」とその役割が明確化されており、定款の定めるところにより会員制度を採用しております。

社協の会員制度は、「共に生き共につくる福祉社会」を目指して事業を進めるために様々な財源を活用しておりますが、そのうち社協会費は、活動の趣旨に賛同する市民の皆様が会員になっていただき、納めていただくものです。

会費を納入することによって、市民の皆様が社会福祉事業に参加していただくという意义があります。

一人でも多く市民の皆様にご加入いただきたいという願いを強く持っておりますが、決して強制的なものではございません。地域福祉活動を活性化していくための大切な財源となります。社協会費にご協力のほど、よろしく願い申し上げます。



会費の種類	年会費	募集方法
一般会員 (市内にお住まいの世帯)	一世帯 500円	◇8月1日～31日までの間 各町内会の自治会長さんを通じて取りまとめのお願いをする 予定でございます。 ◇各自治会の方法で納入くださるようお願いいたします。 納入は、あくまでの任意で決して強制ではございません。
特別会員 (法人事業所・福祉施設・団体)	一口 3,000円	◇随時受け付けております。ご連絡いただければ、こちらから伺います。
賛助会員 (役員・篤志家)	一口 1,000円	

## 平成25年度 社協会費実績報告

市民の皆様からご支援いただきました、社協会費は、高齢者の福祉活動の推進や啓発活動事業等を行う貴重な財源として使わせていただきました。ご協力ありがとうございました。

# 合計 4,607,792円

平成26年3月31日現在

会費別	加入世帯数	会費額
◇一般会費	8,719件	4,298,792円
安田地区	2,245件	1,046,768円
京ヶ瀬地区	1,675件	827,783円
水原地区	3,222件	1,645,220円
笹神地区	1,562件	770,521円
個人	15件	8,500円
◇特別会費	62口	186,000円
◇賛助会費	123口	123,000円
合計		4,607,792円

### 昨年度の会費の使い道

阿賀野市社会福祉大会  
200,000円

社協機関誌発行事業  
257,000円

いきいきサロン推進事業  
255,000円

法人運営費  
3,895,792円

※人件費以外の事務費と事業費

この機関紙は社会福祉協議会会費並びに赤い羽根共同募金配分金で発行しています。

発行 〒959-2123 新潟県阿賀野市姥ヶ橋669 (阿賀野市役所京ヶ瀬支所内)  
社会福祉法人 阿賀野市社会福祉協議会  
TEL 0250-67-9203 FAX 0250-67-9204